

# 議員研修会で学びました

## 群馬県町村議会議員研修会

11月5日に、玉村町文化センター大ホールで開催された、「令和7年度群馬県町村議会議員研修会」に参加しました。明治大学大学院教授の湯浅墾道氏による「地方議会のデジタル化の意義と課題」では、地方議会・自治体におけるデジタル化の最新動向の解説、生成系AIの活用、導入状況が紹介され、地方議会のデジタル化は単なる効率化ではなく、住民との信頼構築と説明責任を支える基盤整備であることを再認識しました。政治ジャーナリストの細川隆三氏による「時局展望」では、高市政権を軸に日本の政局の構造変化と外交・内政の課題が具体的に示され、連立再編や外交の舞台裏、安全保障・社会保障の財源問題など、今後の政権運営に直結する論点が整理され、政権の持続性は支持率だけでなく、成果の可視化と説明責任にかかっているとの認識ができました。



## 群馬県町村議会広報研究会

11月20日に、前橋市の群馬県市町村会館で開催された、「令和7年度群馬県町村議会広報研究会」に参加しました。講師に議会広報サポートの芳野政明氏を迎え、講演と広報誌クリニックの二部構成で行われました。前半の講演では、全国のコンクール上位入賞事例を取り上げ、広報誌は単なる「報告書」から「議会と住民をつなぐ対話のツール」へと進化させられるなどの解説がありました。後半の広報誌クリニックでは、希望のあった5町村の議会広報誌に対して、その特徴や長所の解説、注意点・改善点の指摘などが行われました。

講演とクリニックを通じて、改めて本誌の編集に関して、見直すべきところ、継続していくところが再確認できました。今後の広報委員会活動への参考としていきます。



## 北群馬郡町村議会議長会議員研修会

11月14日に、吉岡町文化センター視聴覚室で開催された、「北群馬郡町村議会議長会議員研修会」に参加しました。講師に弁護士の太田雅幸氏を迎え、セクハラ・パワハラ・マタハラなどの各種ハラスメントの基本的な理解を深めるとともに、地方議会における問題の特殊性と、その防止策としてのハラスメント防止条例の必要性について説明がありました。今回の研修を通じて、ハラスメントの防止が、地方議会に課せられた重要な責務であること、議員のハラスメント防止条例の制定は不可欠であることも理解できました。一方で、

安易にハラスメントの定義を広げれば、議員本来の行政に対する監視は正機能が萎縮する可能性なども十分考慮しなければならず、したがって、まずはハラスメント防止の理解を深める活動を優先し、その上で、監視は正機能の確保と公平な調査手続きの両立も考えあわせ、時間をかけて慎重かつ十分な検討を進める必要があると考えました。



# お便りコーナー

クイズの回答とともに、多くのご意見・ご要望が寄せられました。

議会の皆さん、ご苦労さまです。町の魅力度を上げる為にも、若い人からの意見や座談会を開催してはいかがでしょうか？

大久保エリアに、子どもが遊べる公園が欲しいです。

渋川広域ごみ処分場断念という記事が新聞に載っていました。物価高で工事費が高騰したことことが断念の理由と記載されました。しかし、必要なものは計画的に順次施工していただきたいと思います。

議会広報誌は活字も大きくはっきりしていて、写真も上手に入っていて読みやすいと感じています。

群馬県は人口減少している中、吉岡町は人口が増えている良い町だと認識しております。吉岡町でタバコのポイ捨て禁止条例（アパート敷地内含む）などあれば嬉しいです。きれいな吉岡町、マナーのある吉岡町を推進していただけたら幸いです。

コロナ禍を契機として、全国の公立学校で導入が進んだ学習端末の更新に係る記事を、特に興味深く拝見しました。月日の流れの早さを感じるとともに、各自治体の財政負担が大きいという印象を持ちました。

子どもがいるので、子育てについての町の取り組み状況がわかると助かります。ぜひ給食の無償化を実現してほしいです。

物価高対策として全町民への給付金などを支援してほしいです。

## ギカイだよりクイズ NO.150

- 問1 一般質問は何人が行ったでしょう。  
A. 8人 B. 9人 C. 10人
- 問2 令和7年第4回定例会の会期は何日でしょうか。  
A. 11日間 B. 12日間 C. 13日間
- 問3 150号特別企画アンケートの回答者は何人でしょうか。  
A. 100人 B. 200人 C. 300人
- 問4 (任意) 皆さんの声を聴かせてください。  
ご意見やご要望などをお寄せください。  
「お便りコーナー」で紹介します。

### 応募方法

はがきに答える記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業の記入または二次元コードから応募してください。  
※個人情報は商品の発送のみに使用します。

### 応募先

〒370-3692  
吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局



▲応募はこちら

応募期限 3月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カード

1,000円分をプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-C、3-Aでした。

## 皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は3月上旬を予定しています。  
会議は9時30分から始まります。  
詳しい日程などは広報よしおか2月号に掲載されます。  
また、町ホームページでもお知らせします。

## 編集後記

昭和63年11月10日に創刊号が発行され、今号で150号となりました。昭和から平成・令和、村から町へと時代が変わりましたが、記憶をたどればいつでも「あの時の吉岡」が鮮やかに思い出されます。時代が変わっても議会だよりの本質である情報発信、開かれた議会は不变であるとバックナンバーから読み取れました。いつまでも町民の皆様と歩み続ける議会だよりを目指して参りますので、応援よろしくお願い致します。（春山 和久）

## 議会広報常任委員会

委員長 小林 静弥  
副委員長 山崎 守人  
委員 宮内 正晴 秋山 光浩  
 大井 俊一 藤多ゆかり  
 春山 和久

発行 吉岡町議会  
責任者 議長 富岡 大志  
住所 群馬県北群馬郡吉岡町大字  
 下野田560  
TEL 0279-54-3111

見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採用  
しています。

